

市議会だより

しずま あきは
題字： 静岡 秋波さん(松平小学校6年)



江の川祭りパレードに全議員が参加

2010.11
No.104

9月定例会市議会報告

◆補正予算審議	3
◆決算認定審議	4
◆行政に問う(一般質問)	6

平成22年 9月(第6回)定例会日程

日	内容
9月1日	本会議 (議案上程・提案説明・質疑・討論・採決) (議案上程・提案説明・質疑・委員会付託)
2日	委員会 (決算特別委員会)
3日	委員会 (江津市過疎地域自立促進計画審査特別委員会)
4日	委員会 (総務文教委員会)
5日	委員会 (建設厚生委員会)
6日	本会議 (請願・陳情・質疑・委員会付託) (議案上程・提案説明・質疑・委員会付託) (一般質問)
7日	本会議 (一般質問)
8日	委員会 (江津市過疎地域自立促進計画審査特別委員会)
9日	委員会 (総務文教委員会)
10日	委員会 (建設厚生委員会)
11日	委員会 (予算委員会)
12日	委員会 (江津市過疎地域自立促進計画審査特別委員会)
13日	委員会 (決算特別委員会)
14日	本会議 (議案上程・提案説明・質疑・討論・採決) (委員長報告・質疑・討論・採決)

9月議会 定例会

平成22年第6回議会定例会が、9月1日から22日までの22日間の日程で開かれ、平成22年度補正予算を始め、平成21年度決算認定等市長提出議案34件が審議され、いずれも原案のとおり承認、可決及び認定されました。

また、一般質問では9名の議員が市政全般にわたって、市長の考えをたどりました。



決算特別委員会での現地調査

○第5回臨時議会

(開催日 7月30日)

◇平成22年度島根県江津市老人保健医療事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて

Ⅱ内容Ⅱ

浜田医療センターの診療報酬請求漏れの過誤調整に伴う所要の補正

◇江津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について

Ⅱ内容Ⅱ

児童扶養手当法の一部を改正する法律の公布に伴い、父子家庭へ児童扶養手当が支給されることとなり、児童扶養手当と消防団員等に係る公務災害補償との調整の必要が生じたため、所要の改正をするもの。

◇財産の取得について

外2件

Ⅱ結果Ⅱ

いずれも承認及び原案可決

一般会計補正予算 (第2号)

1億6,421万4千円

事業名	予算額	事業の概要
地域医療等支援対策事業	1億3,460万円	済生会江津総合病院に対する補助金など医師・看護師等確保対策のもの。
定住促進空き家活用事業	1,100万円	集落の活性化と定住希望者の住宅確保の負担軽減を図るもの。

外3件計上

一般会計
補正予算
(第4号)

4億8,789万3千円増

緊急を要し年度内に施行しなければならない経費及び過疎計画に取り上げる事業等

予算総額155億7,904万円

(参考)昨年度同月予算総額は171億9,058万円

特別会計補正予算

5,286万2千円減

<平成22年度9月補正予算の主要事業>

事業名	予算額	事業の概要
自治機能再生 ブレーン等 派遣・配置事業	240万円	地域コミュニティ組織の形成を促すため、大学教授等を自治機能再生ブレーンとして地域へ派遣する。自主的活動を支援する地域マネージャーを配置するもの。
辺地共聴施設 整備事業	358万円	地上デジタル放送への完全移行に向けて、辺地共聴施設のデジタル化の推進を目的に、有線テレビジョン放送施設への置換えによるもの。
地域介護・ 福祉空間整備等 推進事業	6,929万円	社会福祉法人等が介護予防サービス及び介護サービスを提供する施設を整備する場合、それに要する経費補助するもの。
企業誘致 推進事業	60万円	市内に新たに立地する企業で、初期投資を抑えるために土地・建物等を賃貸契約した企業に対し、その賃借料を補助するもの。
江津市 中小企業等 競争力強化事業	600万円	新商品の開発等積極的に事業活動を実施する市内の中小企業者等に対し、その事業に要する経費の一部を補助するもの。
スクールバス 運行事業	906万円	平成23年度に学校統合を行なう小学校の遠距離通学緩和を図るため、スクールバスを購入するもの。

可決

原案

賛成

全員

◆ 予算審議結果
○ 原案可決【賛成全員】

- ◆ 一般会計補正予算
- ◆ 特別会計補正予算(国)
- ◆ 国民健康保険事業、国民健康保険診療事業、老人保健医療事業、後期高齢者医療事業、公共下水道事業、簡易水道事業、農業集落排水事業)

◆ 水道事業会計補正予算

※なお、その他に審議された

- ◆ (市長提出議案)
- ◆ 同意議案(1件)
- ◆ 報告議案(2件)
- ◆ 承認議案(1件)
- ◆ 条例議案(6件)
- ◆ 一般議案(5件)
- ◆ 予算議案(9件)

◆ 認定議案(10件)
(議員提出議案)

◆ 一般議案(1件)

◆ については、いずれも同意・承認・認定及び原案のとおり可決されました。

◆ 各議員の賛否は13ページに記載しています。

平成21年度
一般会計
決算

歳入 171億4,191万円

歳出 169億1,010万円

特別会計(8会計):歳入総額48億4,423万円/歳出総額48億3,749万円

認定

賛成(13)
反対(1)

反対討論

多田 一般会計については、不況の中で、行政による経済主導が求められたが、国の経済対策を踏襲したに過ぎず、市民のくらしの状況は深刻化した。従来予算編成から、市民のくらしを守る方向へ蛇を切る必要があったため反対。
国民健康保険事業特別会計については、財政難であっても、不況だからこそ保険料の引き下げなどが必要であったが、収納を厳しくするばかりで、市民の負担を軽減する取り組みがなかったため反対。

決算審査にあたり、各会計へ要望を行いましたので、その一部を紹介いたします。

☆一般会計及び特別会計

- 1. 財政について
 - ①平成23年度予算は縮減をはかるべき。
 - ②公共施設建設には、地域の実情を考慮すべき。
 - ③民間並みのコスト意識や手法を検討し、経費削減に努めるべき。
- 2. 職員について
 - ①業務の見直しや委託など検討し、職員は危機管理意識を持って職務遂行を。
 - ②研修により能力向上と人材育成を図るべき。

- 3. 収納対策の更なる強化について
 - ①徴収、収納に当たっては、事例の研究及び全庁体制での取り組みを。

- 4. 防災対策について
 - ①避難施設については、耐震化に向けて早急に対応を。

- 5. 雇用・定住対策について
 - ①地場産業の育成、地元業者の優先受注、働く場の確保により定住対策の実施を。

- 6. 国民健康保険事業について
 - ①近年の不況により、国民健康保険料の値上げは困難であり、国の財政支援を市長会等を通じて要望を。
 - ②高齢化が進む中、医療費の大幅な増額が

見込まれることから、県単位等広域での運営を。

7. 公共下水道事業について

- ①社会情勢、採算見込みを検討し、事業拡張については慎重な対応を。
- ②接続率の向上対策を。
- ③事前説明会等で住民の理解を得る努力を。

☆水道事業会計

- ①更なる収納率の向上を。
- ②業務委託を行なう場合には、職員の人件費と業務委託の経費を比較し、有利な方法を。
- ③残っている利率の高い企業債の借り換えを行い、効率的な資金運用を。

事業評価を実施

今回、集中審査として4つの事業を選定し、事業評価を行いました。方法は、執行部からの概要説明を聞いたのち、各議員が質問し、執行部の回答を得る中で、評価項目として「必要性」「公共性」「費用対効果」「優先性」「成果」の5つ掲げ、それぞれの5段階の評価基準により点数化し、評価点の合計を5つの評価基準「1. 不適正」「2. 問題あり」「3. おおむね適正」「4. 適正」「5. きわめて良好」に点数をあてはめ、各事業を評価いたしました。
その結果、「土地開発公社」「国際交流員招致事業」「英語指導員招致事業」の3事業については、おおむね適正との評価であり、「地方バス路線維持対策事業」については特に費用対効果や成果について問題ありという評価でした。



常任委員会 審議内容

総務文教委員会

◆江津市公共施設等整備管理基金条例の制定について

Ⅱ内容Ⅱ

市の有する公共施設等の整備、管理運営費に充てる基金について、種類別に複数の基金で管理していたものを類似目的の基金に統合するもの。

◆江津市わがふるさと基金条例等を廃止する条例制定について

Ⅱ内容Ⅱ

公共施設等整備管理基金に統合整理する8つの基金について統合整理し、廃止するもの。

【委員質問】

※2つの条例案の内容が関連しているため合わせての質問とした。

問 統合された基金の支出の内容は。

答 しばらくは、それぞれの基金でおこなう

が、多額の支出が発生した場合、公共施設等整備管理基金からの支出になる。

問 基金へ寄付された方の思いや趣旨が変わるのでは。

答 寄付された方には報告をさせて頂く。

Ⅱ結果Ⅱ

賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決した。

※この他にも、一般議案2件が審議されました。

建設厚生委員会

◆市道浅利中央線の歩道改修について(陳情)

Ⅱ内容Ⅱ

浅利中央線は、道路の幅が狭く段差が多いため、歩道・側溝を改修してほしい。

【委員質問】

問 市道浅利中央線は、元々国道で、県道として市道へと移管されて

きている。今日に至って陳情が出るような状況になるまで、対策が取れなかった理由は。

答 移管協議の際にも要望してきた点ではあるが、昭和40年代以前の古い規格の道路で、

現行規格の歩道と車道を設けるには、道路全体の幅員が狭く根本的な改修にいたらず、部分的な側溝、舗装の修繕に留まっている。今後このような路線に、

カラー舗装で通行分離帯的な手法などが取り入れられるのか改良方法を調査している。

Ⅱ結果Ⅱ

異議なく、採択すべきものと決した。

異議なく、採択すべきものと決した。



現地視察の様子

◆江津市乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例制定について

Ⅱ内容Ⅱ

島根県の補助金交付要綱の改正により、3歳以上就学前児の自己負担上限額を3歳未満児と同一とし、3歳以上就学前児の所得制限を廃止するもの。

【委員質問】

問 江津市の負担が軽減されるが、軽減される財源について、乳幼児に対して有効な使い道。

答 市全体の施策、事業を勘案しながら財源に充てる。

Ⅱ結果Ⅱ

異議なく、原案のとおり可決すべきものと決した。

◆江津市生活バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例制定について

Ⅱ内容Ⅱ

松川・波積地区及び

跡市・千田地区においてデマンド運行型の路線を新設するもの。

【委員質問】

問 コースから離れた場所への送迎の基準は。

答 基本的には地区で登録してもらい、できるときは家に近いところへ行けるよう計画する。

問 道路幅が狭い箇所もあり、冬場の積雪時の運行対応は。

答 積雪時には建設部の除雪対策の中で連携して行う。また、住民の必要に応じて走るものであり、その道路が狭くても運行する。

Ⅱ結果Ⅱ

異議なく、原案のとおり可決すべきものと決した。

※この他にも、条例議案2件が審議されました。



特別委員会設置及び構成

決算特別委員会／14名

- ◎委員長 福原昭平
- 副委員長 森脇悦朗
- 委員 議長・監査委員を除く12名

江津市過疎地域自立促進計画 審査特別委員会／15名

- ◎委員長 石橋孝義
- 副委員長 茅島 昇
- 委員 議長を除く13名

波積ダム対策特別委員会／6名

- ◎委員長 石橋孝義
- 副委員長 藤間義明
- 委員 多田伸治 島田修二
茅島 昇 盆子原民生

基金統廃合条例について

- ☆議案第69号 江津市公共施設等整備管理基金条例の制定について
- ☆議案第70号 江津市わがふるさと基金条例等を廃止する条例制定について

賛成 13名 反対 2名

反対討論

多田 教育施設設備整備基金の1億円を超える残高と風の国・水の国の経営状況から、他の目的の基金を風の国や水の国の運営に流用する疑念がある。市民が目的を持って行った募金の意思を尊重すべき。

賛成討論

山根 基金の整理については、平成19年度、20年度決算特別委員会審査において、「小額基金の整理」を全議員で要望事項として指摘した経過を踏まえ、いずれも賛成とする。

問 県企業局が、4月に受水費大幅軽減を実施。水道料金値下げと時期の考えは。また工業用水の値下げ実施を。水道料金値下げ時期は23年度を目指し、



茅島 昇

水道事業

水道料金値下げ 県受水費軽減を

市長／23年度を目指す

問 県大生遺棄事件により、防犯カメラが設置され、浜田市の安全対策がイメージアップしたと言われる。防犯灯の設置の現状は。



市内の上水道配水施設

単価は経営収支計画や条例改正、電算システム等改修を勘案して、本年12月議会に下げ幅を含め提示し、市民に少しでも還元したい。工業用水は今回の値下げ対象外ですが、工業団地の特徴は豊富な水が売りであり、今後も県へ値下げを要望する。

津のみ。電気代補助は松江、大田、本市の3市であり、市単独補助は大田、本市の2市で球替え。故障修繕は、本市のみと県下で最も手厚い施策を講じている。防犯の取組みでは、防犯自治会を中心に、子ども達を犯罪から守る活動への補助を実施している。

市民の声を行政に問う

※原稿は質問した議員自身が要旨をまとめたものです。

教育環境

英語科の存続を

市長／積極的に取組む



田中直文

問 江津高校英語科の生徒数は近年、定員割れをきたし、存続の危機にある。県内唯一の英語科の存続に向けての対策を。

答 平成7年に英語科が設置され特色ある教育を実践中。しかし生徒数は減少傾向。江津高校からは、生徒の志向の変化やスクールバス等の課題を聞いている。これから国際化、小学校の外国語活動が行われ英語教育のニーズが高い。県への特段の要望を行い教育委員会と伴に存続に取り組む。

問 学校支援地域本部事業は国の事業仕分けで廃止の見通し。これまで地域の支援を得て成果を挙げている。本市としてこの事業の継続を。

答 この事業で学校と地域との結びつきが強まり、登下校時の見守り隊に加え、家庭科や国語科授業のサポート、地域文化や地域産業などのふるさと学習支援など、地域を挙げて学校を支援する体制が整ってきている状況。今後もこの事業の継続を検討していく。



高校生と中学生による「わくわくイングリッシュ」

事業仕分けの実施を

市長／手法を検討

行財政改革



森脇悦朗

問 事業見直しについて、やり方、事業の選定方法、考え方などの状況は。

答 本年8月から10月にかけて、約220事業を対象に事務事業見直しのためサマーレビューを実施。基礎的視点は、事務実施の意義、役割の再検討、負担の適正、費用対効果、有

利な財源への振りかえの5つをゼロベースで論議。中堅若手職員などで班別に論議を進めている。

問 身内での事業見直しには限界がある。公開の場で外部評価者による事業仕分けの実施を。

答 事業数にもよるが、仕分け作業を行う評価者の人選に課題があり、



事業仕分けについての行政視察（館山市）



サマーレビューとは
予算の新年度編成にむけて、夏に事業の見直しや予算の洗い直しを行うもの。

当然費用も必要。サマーレビューも、そもそも論で実施しており、結果を見て来年度以降の手法を検討する。

過疎計画

過疎に歯止めを

市長／過疎債を活用

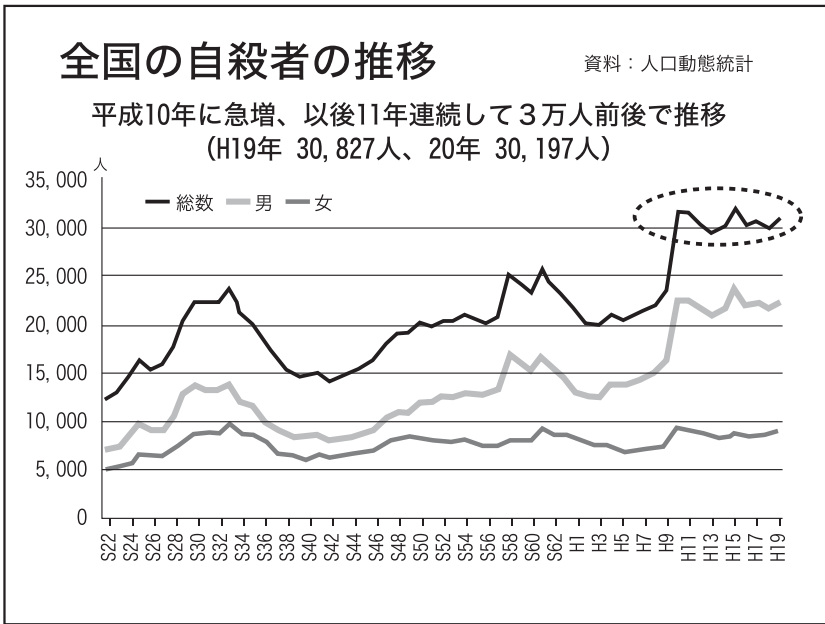


山本 誉

会経済状況の中、本市の対応は。精神保健福祉士の採用を。また業務量に対応できる人員配置を。

態を深刻に受け止め、自殺対策連絡協議会の設置に向け準備を進めている。自殺を事前に食い止める（ゲートキーパー）養成研修等を通して、自殺予防対策に効果的な役割を果たしたい。専門家の採用を中心に研修等に対応したい。

問 過疎地域自立促進計画は、中・長期の財政状況を十分踏まえて、過疎に歯止めをかける事業展開を。また業務量に対応できる人員配置を。



問 「江津市次世代育成支援行動計画」前期(平成17〜21年度)が終了したが、少子化は依然深刻である。本年から後期計画が始まるが、更なる子育て支援を。



山根 兼三郎

少子化

子育て支援を

市長／総合的に実施



子どもまつり (地場産業振興センター)

問 市内で子育てに自信を持ってない親の割合が増加との調査結果がある。児童虐待防止への対策は。

要保護児童対策地域協議会」を設置し、毎月実態及び支援の総合的な把握、援助についての協議をしている。また緊急性の高い事案は個別支援会議を随時開催し、素早い対応に移れるよう児童相談所や警察等と連絡を密にしている。

問 社会資本の整備についての考え方と、既存道路の補修の今後のあり方は。

答 中山間地域の利便性を図るため、市内中心部へ全域からの30分構想というのを立て、整備している。緊急・危険性のあるところから、一般財源で行っている。今後、国からの



藤間 義明

インフラ

社会資本の整備は

市長／30分構想



安心・安全のため整備が求められる市道

問 本市の教育施策は。小中一貫教育を行う場合、青陵中学校区での施設整備、食育についての考えは。

答 本市は、ふるさと補助金が一括交付金になれば、今以上に自治体の裁量にまかされるので、国会運営を見定めていきたい。

と家族を愛し、人を大切に思う子ども達に育ってほしいとの思いを持ち、諸施策に取り組んでいる。青陵中学校区の施設整備についても、計画を年度末までに方向性を打ち出す予定。食育については江津の特色を生かした給食を取り入れていく。

問 商品軽自動車は展示されているが、販売するまでは在庫である。課税免除をし、少しでも市内中小業者の負担の軽減を。

答 平成22年度で、約240台、市内対象事業者は18社。税額にして約140万円になる。商品軽自動車の課税は、ナンバープレートがついているものは、いつでも道路を走行することが可能であり、使用の有無を把握することは困難であるため課税免除は行なえない。

問 固定資産税の課税明細書内容通知書に略



永岡 静馬

市 税

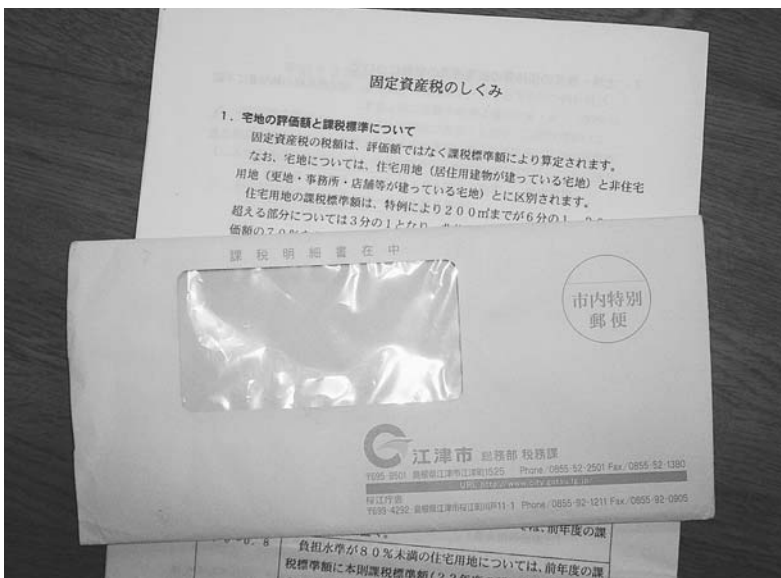
商品軽自動車の課税免除を

市長／行えない

問 図やグラフなど、市民に分かりやすい資料の添付を。

答 毎年4月、5月には推計で、合計約80

0件程度の相談件数がある。来年度から基幹系システムが更新され、税のシステムも新システムに移行する中で、課税明細書の書式も変更することになり、説明書等を見直す事としている。その中で、市民により分かりやすいものになるよう研究していく。



わかりやすい通知書を

問 江津中央団地の駐車料金を県営部分同様に値下げを。住民の要望である管理人の配置、管理責任の明確化を。

答 土地の評価が県と市では異なるため、近傍であっても駐車場料金は下げられない。管理人の配置は現状では



多田 伸治

市営住宅

駐車料金値下げを

市長／値下げは出来ない



整備が続く江津中央団地

難しいが、3・5号棟が完成し入居がはじまれば検討する。

問 この夏に熱中症で受診した人と、この一年で孤独死した人の数は。対策に保健行政の人員増や、エアコン設置・電気料金の補助を。

答 熱中症は175人で救急搬送されたのは6人。孤独死は3人だった。保健師を増やしたいが、定員管理計画で人員削減をしているため難しい。エアコン設置などの個人に対する補助はできない。

問 7月豪雨災害での内容と水防計画等の参集基準との不都合は。小谷川の内水排除の処理解策は。

答 第1次体制は江の川はんらん注意水位。第2次体制は避難判断水位に達した時に全職員が参集。一部の職員に過大の負担となった大きな不都合はないが、基準や消防団員の出動等分かりやすい改正を行う。内水排除の常設ポンプ設置については、関係機関に強く働きかける。

問 ナラ枯れの対策、木の始末、食物不足に



藤田 厚

環境問題

内水排除の対応は

市長／関係機関に働きかけ

よる鳥獣被害対策や保水力不足による土砂災害対策、山の再生対策は。

答 市内で3千939本で昨年の6倍。景観や倒木などの被害の懸念される個所の伐倒、



谷住郷地区での冠水状況（7月14日）

薬剤処理を実施。鳥獣害対策は捕獲班要請を行う。急速な森林機能低下はないと考えるが、バイオマス燃料など多面的な森林活用を推進する。

問 いわみファーム汚水流出の今後の対応は。

答 住民の視点に立ち、今後、覚書違反があれば、しかるべき対応を検討する。

総務文教委員会委員長 石橋孝義

8月17日から20日まで千葉県鴨川市、館山市、愛知県西尾市、岐阜県土岐市で行政視察を行い、内3市について報告を行います。

【千葉県鴨川市】

小中一貫教育について学び、義務教育の9年間を4・3・2の区分にして、発達区分別の育てたい力を設定され、しつかりとしたビジョンで取り組まれて

おり、また、同じ敷地内で小中9年間を計画的・継続的な教育を行う「統合型」と中学校区の小中学校が連携して連続性を大事にする「分離型」の一貫教育の2パターンにより成果を挙げておられました。

【愛知県西尾市】

同じく小中一貫教育について学び、訪問した寺津小は、寺津中に隣接し、「コ

ロロード」という渡りで行き来でき、授業時間と作業時間などの工夫がありました。また、小学校一部教科担任制や英語科と食育科を新設され、特に食育にお



西尾市寺津小のクッキング室

いては、地域との連携や自ら食物の大切さを学ぶことで、家庭内の会話も増え、残食率が大幅に減るという成果を挙げておられました。

【千葉県館山市】
事業仕分（外部評価）について学び、17年度より全庁的に行財政改革に取り組みられたが、想定以上の歳入減から、19年度より「構想日本」の指導のもと、外部評価者による事務事業見直しを初めて実施し、改善しながらも毎年実施されています。外部評価者による事業仕分けを取り入れたことで、職員の業務に対する姿勢や意識が大きく変わったとの説明があり、また、江津市議会としても市政チェックがしっかりとなされてきたか、一度振り返る必要があると実感しました。

《行政視察報告》

建設厚生委員会委員長 茅島昇

茅島昇

8月3日から6日にかけて、少子高齢化と経済情勢の急激な衰退は特に地方で継続的に進行していることから、小さくともキラリと光る「まちづくり」

に取組み、元気と勇気を与える施策を研究することを目的に行政視察を実施しました。

【山梨県北杜市】

日本でも最大級の大規模電力供給用太陽光発電システム安定化等実証研究について現地の視察と説明を受けました。採算が難しく実用化にはまだ時間がかかるようですが、市民の環境への関心が高まったようです。

こうした環境エネルギーを取り入れ、経営の安定化を図り、地元企業での産業創出、雇用拡大と地域経済の活性化へつなげることはできないか。水力発電所は植物栽培施設等のエネルギー源にも活用されており、本市でも事業化に向け研究の余地はあると感じました。

【栃木県下野市】

幼児教育と児童福祉の双方の機能を持ち、0歳から就学前まで一貫して子育て環境をつくり、幼稚園と保育園が連携する幼保連携型「認定こども園」を視察しました。説明された理事長が目指すものについて熱く語られ、運営する方の熱意と、後方支援である行政の役割が重要だと感じました。正に少子高齢化社会である本市にとって、早急に検討が必要であると多くの委員から意見がありました。

の双方の機能を持ち、0歳から就学前まで一貫して子育て環境をつくり、幼稚園と保育園が連携する幼保連携型「認定こども園」を視察しました。説明された理事長が目指すものについて熱く語られ、運営する方の熱意と、後方支援である行政の役割が重要だと感じました。正に少子高齢化社会である本市にとって、早急に検討が必要であると多くの委員から意見がありました。



小水力発電機「元気君1号」

島根県市議会議長会議員研修会

7月29日出雲市に於いて「島根県市議会議長会議員研修会」が開催され、県内の市議会議員約200名、本市からは16名全議員と事務局員2名が参加しました。激変する現下の政治・経済情勢について識見を広め、研鑽を積むことから、毎年著名人を招き開催されています。今回はテレビでおなじみのTBSテレビ報道局の杉尾秀哉氏（解説・専門記者室長）を講師に迎え、「政治・経済展望～報道から見た日本～」と題して講演がありました。テレビ番組の裏話から、参議院選挙後の政局のこと、今後の経済情勢について説明がありました。市議会議員に対して、今後、地方から国を変えてほしいこと、と地域のけん引役を作ってほしいと期待されました。



請願と陳情

市道浅利中央線の歩道改修について(陳情)

=内容=

浅利中央線は公民館、医院、郵便局に面しており、通学路としても利用されているが、道路の幅が狭く段差が多いため、身体の不自由な方・車椅子利用・児童の登下校の障害にならないよう、歩道・側溝を改修をしてほしい。

採択（全員）



議員クラブ 研修会

8月11・12日に北海

道白老町議会の堀部登志雄議長と大淵紀夫議会議運営委員長を講師としてお迎えし、議員

研修を行いました。今年1月に前議会活性化特別委員会でご白老町を

訪ね、研修を行いました。だが、5月に改選されたメンバーで話を聞きた

議会改革や議員としてのモラル等、今後の活動に役立てることが目的でした。

パワーポイントを使ったわかりやすい説明を受け、積極的な質疑応答もあり、充実した研修になりました。

白老町では、平成9年からさまざまな議会改革が進められています。

- 議員の政策能力向上
- ①政策研究会の設置
- ②議決事件の追加

○町民に親しまれる議会

- ①移動常任委員会
- ②議員の出前トーク
- ③休日・夜間議会の開催

④議会懇談会の実施
⑤積極的な広報聴取活動

○町民に開かれた議会

- ①議会情報公開
- ②議会報告会の開催

○議員の倫理

- ①倫理条例の制定
- ②議員活動の公表

○議員定数等

- ①議員定数の削減
- ②議員報酬の削減

○会議の運営

- ①通年議会の導入
- ②自由討議と反問
- ③委員会の活性化

江津市議会も6月議会定例会で、議会改革特別委員会を立ち上げ

- ①政治倫理
- ②議会基本条例
- ③通年議会

について協議を進めています。



【白老町】北海道の南西部に位置し、西は登別市、北は千歳市と大滝村、東は苫小牧市に隣接しており、緑豊かな自然と平均気温約7.3℃と道内では比較的温暖な気候に恵まれており、雪が少ないのが特徴である。人口は、平成22年3月末で、19,767人。世帯数は、9,688世帯。

議案等の議決結果

議案番号	件名	議決結果	多田伸治	横田省吾	藤間義明	山根兼三郎	森脇悦朗	島田修二	茅島昇	石橋孝義	盆子原民生	河野正行	藤田厚	田中直文	山本誉	永岡静馬	福原昭平	土井正人	
																			議決結果
承認第11号	専決処分報告について	7月30日 承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第65号	江津市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例制定について	// 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第66号	財産の取得について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第67号	建設工事委託に係る協定の締結について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第68号	平成22年度島根県江津市一般会計補正予算(第2号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
承認第12号	専決処分報告について	9月1日 承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第69号	江津市公共施設等整備管理基金条例の制定について	9月22日 可決	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第70号	江津市わがふるさと基金条例等を廃止する条例制定について	// //	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第71号	江津市乳幼児等医療費助成条例の一部を改正する条例制定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第72号	江津市生活バス運行事業に関する条例の一部を改正する条例制定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第73号	江津市営住宅管理条例の一部を改正する条例制定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第74号	江津市都市下水道条例の一部を改正する条例制定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第75号	江津市過疎地域自立促進計画を定めることについて	// //	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	江津市過疎地域自立促進計画審査特別委員会設置、審査付託及び委員の定数・選任について	9月1日 //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第76号	工事請負契約の締結について	9月22日 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第77号	平成22年度島根県江津市一般会計補正予算(第4号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第78号	平成22年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第79号	平成22年度島根県江津市国民健康保険診療所事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第80号	平成22年度島根県江津市老人保健医療事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第81号	平成22年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第82号	平成22年度島根県江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第83号	平成22年度島根県江津市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第84号	平成22年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第85号	平成22年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第2号)を定めることについて	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	平成21年度島根県江津市一般会計歳入歳出決算の認定について	// 認定	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第2号	平成21年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定について	// //	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	平成21年度島根県江津市国民健康保険診療所事業特別会計歳入歳出決算の認定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	平成21年度島根県江津市老人保健医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	平成21年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	平成21年度島根県江津市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算の認定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	平成21年度島根県江津市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	平成21年度島根県江津市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	平成21年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第10号	平成21年度島根県江津市水道事業会計決算の認定について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情第8号	市道浅利中央線の歩道改修について	// 採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第86号	工事請負契約の変更契約の締結について	// 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第4号	教育委員会委員の任命について	// 同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第87号	工事請負契約の締結について	// 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第88号	工事請負契約の締結について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第89号	特別委員会の設置・委員の選任について	// //	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○ 賛成 ● 反対 △ 不在・退席 斥 除斥

議
長

「江津の地域医療再生を考える」～地域医療対策研修会～

トピックス

7月27日、地域医療対策特別委員会主催で島根大学医学部地域医療支援学講座教授の谷口栄作氏を
迎え、全議員、職員の有志が参加し研修会が開催されました。

まず江津市が県内でも特に平均寿命が下がっている話から、平均寿命を延ばすためには①脳血管疾
患(脳卒中)対策②自殺対策③がん対策が必要とのこと。済生会江津総合病院における医療機能の
低下、市内の医師の高齢化・後継者不足などが課題であり、医療機関を守り充実させるために、江津市
の保健医療福祉における社会資源上の長所である済生会グループや西部島根医療福祉センター、健康
づくり組織などの存在を認識し連携する必要がある。また、
医師確保を中心に再生するに
は、①市民を含む関係者が現
況を共通認識する。②今在籍
している医療従事者を大切に
する。③今の病院と地域医療
の「うり」を考え、その「うり」
に磨きをかける必要があると
のことでした。



江の川祭り パレードに参加

今年も議員クラブの呼び
かけにより、パレードに参
加しました。16名の小人数
ですが、精一杯のパフォー
マンスで祭りの盛り上げに
一役買ったところです。



お知らせ

○次回定例会日程

12月2日(木)から
12月17日(金)までの
予定です。

○請願・陳情の 受付について

請願書及び陳情書の
受付は、本会議初日の
8日前の午前中まで
です。

(例)

12月定例会で、本会
議初日が12月2日の場
合「11月24日の午前中
まで」となります。

それを過ぎますと、
次定例会(3月定例会)
に付託・審議されるこ
とになります。

募集中

市議会では、市民の
皆様のご意見等を待
ちしています。



編集後記

7月、8月と猛暑
の夏が過ぎ去り、9
月に入ってから毎週
のように、市内各地
で運動会や体育祭が
開催されました。10
月は秋祭りが行われ、
いよいよ「スポーツ
と文化の秋」です。
皆さんもスポーツで
心地よい汗をかき身
体のリフレッシュ、
そして郷土芸能の石
見神楽鑑賞で、心の
リフレッシュはいか
がでしょうか。
(島田修二)

編集・発行責任者

議長 土井 正人

議会広報・

情報公開対策
特別委員会

- 委員長 森脇 悦朗
- 副委員長 島田 修二
- 委員 多田 伸治
- 委員 横田 省吾
- 委員 藤田 厚
- 委員 河野 正行